

daily コラム

2026 年 9 月 14 日(月)

〒308-0842 茨城県筑西市一本松 624-3

税理士法人和敬会筑西事務所 TEL 0296-22-3689 FAX 0296-25-0627

Email tfc@wakei-kai.com

中小企業成長加速化補助金 3次公募のポイント

「億」単位の投資に本気の補助

売上高 10 億円から 100 億円規模の企業を対象に、投資額 1 億円以上の大型設備投資やソフトウェア投資を後押しする「中小企業成長加速化補助金」の 3 次公募が始まりました。補助率は 1 / 2、上限額は 5 億円という規模の大きさが最大の特徴で、老朽化した設備の刷新や基幹システムの再構築など、これまで踏み切れなかった投資判断を後押しする制度です。ただし単なる資金支援ではなく、応募企業が「売上高 100 億円」を目指す成長戦略の実行そのものを国が支援する枠組みである点です。

賃上げ 4.5%という数値の重み

本補助金の最大の特徴は、基準年度と比較した最終年度の従業員 1 人当たり給与支給総額の年平均上昇率を 4.5%以上とする賃上げ要件です。この目標は交付決定までに全従業員や役員へ表明することが求められ、達成できなければ未達成率に応じた返還を、給与水準が申請時点を下回れば全額返還を求められる、覚悟を伴う制度設計になっています。

動き出すタイミングを誤らない

もう一つの重要な注意点は、交付決定日より前に発注・契約した経費は原則として

補助対象外になることです。採択発表は令和 9 年 3 月下旬以降ですが、交付決定はさらにその後の交付申請を経て行われるため、採択の知らせに安堵して先に設備を発注してしまうと補助金を受け取れません。審査では経営者本人のプレゼンテーション出席も必須とされており、準備には相応の時間を要します。公募の受付は令和 8 年 10 月 29 日 15 時に締め切られるため、締切りから逆算した準備をどれだけ早く始められるかにかかっています。

申請の前提となる準備を急ぐ

申請時まで「100 億宣言」が専用ポータルサイト上で公表されていることが要件となっています。投資計画書や決算書 3 期分など提出書類も多岐にわたり、審査は書面選考とプレゼンテーションの 2 段階で行われます。評価の軸は、中長期的な成長ビジョンや売上げ・付加価値の伸び率といった経営力、地域や取引先への波及効果、金融機関の支援姿勢を含めた実現可能性の 3 つとされており、単に数字を並べるだけでなく、説得力のあるストーリーとして語れるかどうか問われます。逆算したスケジュール管理が申請成功の鍵を握ります。



補助金を活用した投資で成長を後押しする政策ですね。